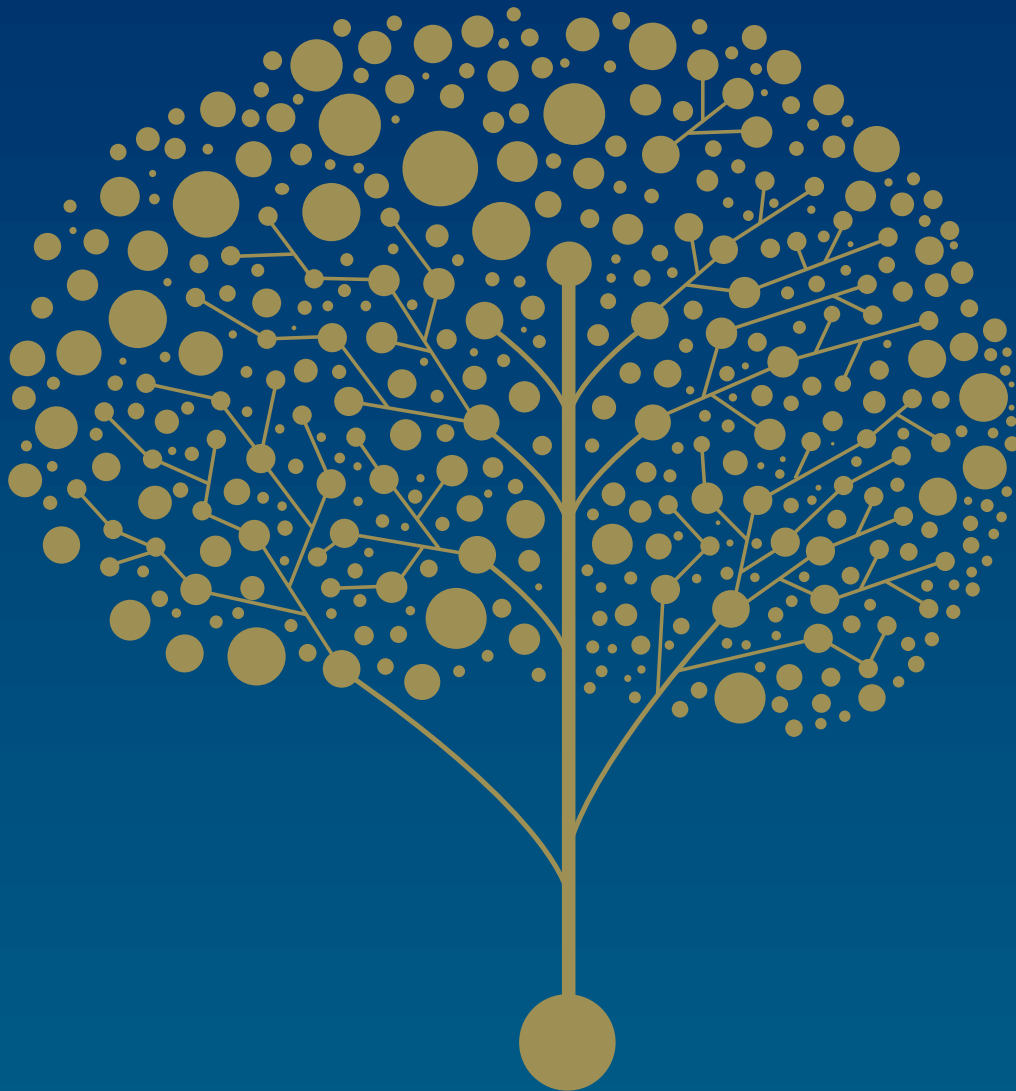


# 年次 報告書

2010/2011



このページは意図的に空白にしています。

# 目次

長官からのメッセージ	2
投資コミットメント	
• 付加価値 (VA)	4
• 固定資産投資 (FAI)	6
• 事業総支出 (TBS)	8
• 減価償却を差し引いた事業総支出 (TBS)	10
• 熟練技術を要する仕事	12
2010 年度プロジェクトのハイライト	14

## 長官からの メッセージ



2010 年度は、シンガポールにとって素晴らしい一年となりました。年間の投資実績は、記録的に高い水準に達しました。これは世界経済の回復と、シンガポールの良好なファンダメンタルズによるものです。

### アジア圏の成長展望

アジア圏のめざましい成長に起因して、多くの企業が投資を行っています。同時に、「グローバルおよびアジアのハブ」としてのシンガポールの地の利が、アジアで戦略的に事業展開、技術革新、人材確保を進めるための本拠地を探している国際企業に生かされています。同様に、これから国際展開したいアジア企業にもこの地の利が生かされています。

シンガポールは、多国籍企業のみならず、中堅企業や同族経営企業がアジアでのビジネスチャンスをもとに継続的な成長を目指す際のサポートにも力を入れ始めました。

### 新たな能力の開発

シンガポールは、継続的な独自の取り組みを通じ、企業のアジア全域にわたる事業統括と調整をサポートするよう、国家としての価値を高める能力開発を進めています。

そのひとつの分野はコンシューマー・インサイト（消費者動向）です。アジアの人口が増え、所得水準が上昇するとともに中間層が増大し、その消費の拡大は大きなビジネスチャンスを生み出しています。シンガポールの立地は、企業がアジアの多様な市場における類似点および相違点を把握するのに最適です。この立地を、企業の商品、サービス、流通経路の改革や、新規市場の開拓に役立てていただければと思います。

もうひとつの分野は、企業における汎アジア的視野をもつグローバル・リーダーの採用、育成、配置に関する支援です。例えば、ユニリーバ社や P&G 社は、アジアおよび世界における将来の幹部候補を育てるためのコーポレート・リーダーシップ研修センターをシンガポールに設立しています。また、アプライド・マテリアルズ社やインフィニオン社は、同じくシンガポールで上級幹部層向けのカスタム・プログラムを開発しています。こうしてシンガポールは、アジアや世界の人材管理やリーダー育成を行うための、アジアにおける拠点としての地位強化に努めています。

## 50年の経済発展

2011年は、シンガポール経済開発庁 (EDB) のみならずシンガポールにとって記念すべき、EDB 設立 50 周年にあたります。この 50 年間に EDB は、世界レベルで競争力のある産業を数多く見出し、シンガポールで育成してきました。そしてそれぞれの産業について、夢を掲げ、計画を立て、実績を積み重ねてきました。EDB は、戦略的視点と成功を目指す精神を育む組織を目指し、シンガポール経済を成長させるために投資家の皆様に価値を届けることに注力しています。将来に向けて、私ども一同はこの歴史を基盤にさらに新たな分野を拓き、シンガポールが皆様のアジアのビジネス、技術革新、そして優れた人材の本拠地となるよう努めてまいります。

## おわりに

最後に、これまでの進歩を可能にした全世界の EDB 職員を誇りに思いつつ、パートナー企業や政府機関、投資家の皆様から賜ったご支援に心から感謝申し上げます。シンガポールが皆様の事業活動の発展、成功にご満足いただけるよう努めてまいります。また、これから切り拓く明るい未来への期待を、ぜひ共に抱いていただけると幸いです。

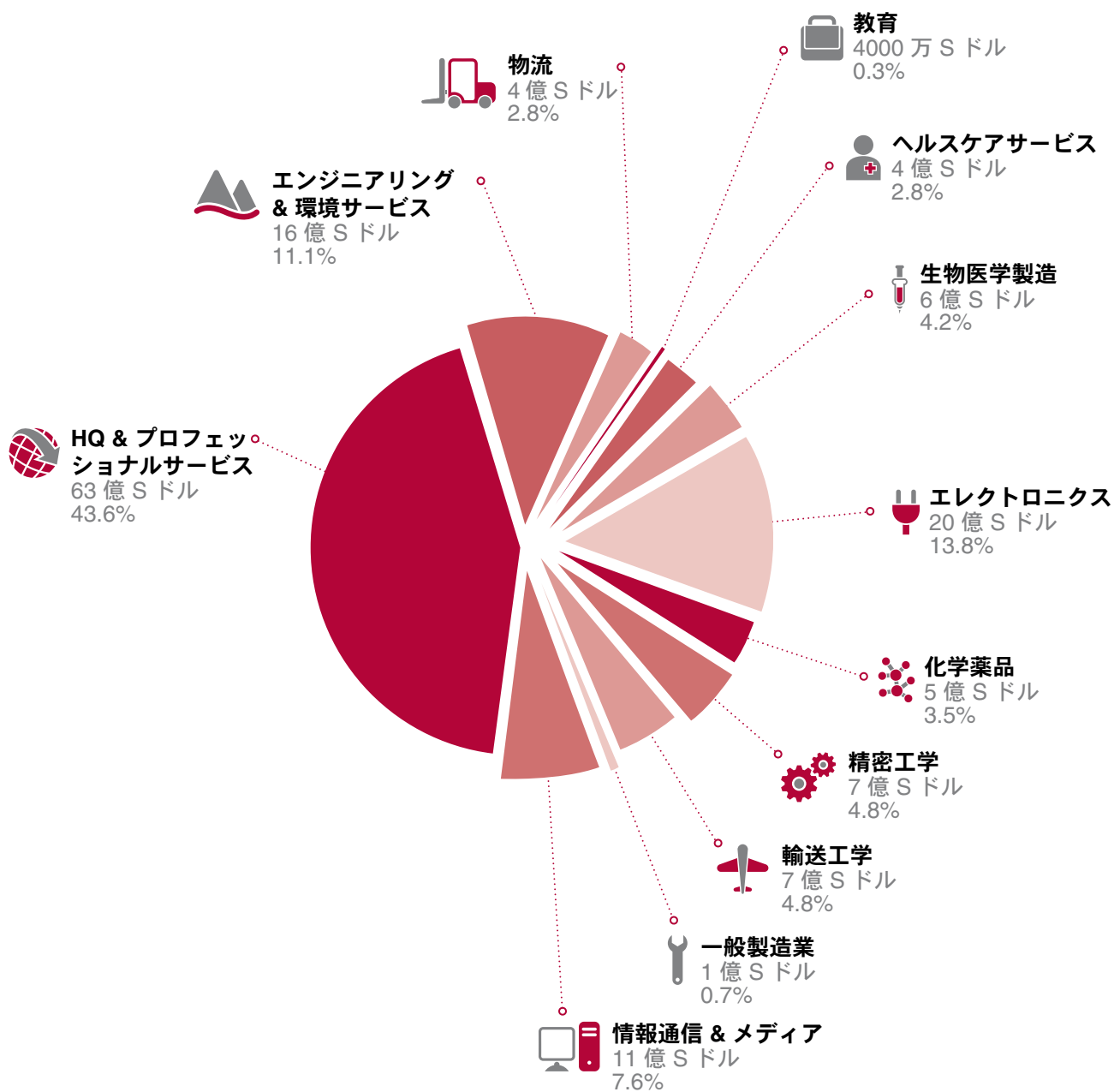


レオ・イップ  
長官  
シンガポール経済開発庁

# 投資 コミットメント

付加価値 (VA)

2010 年産業別期待 VA 総額

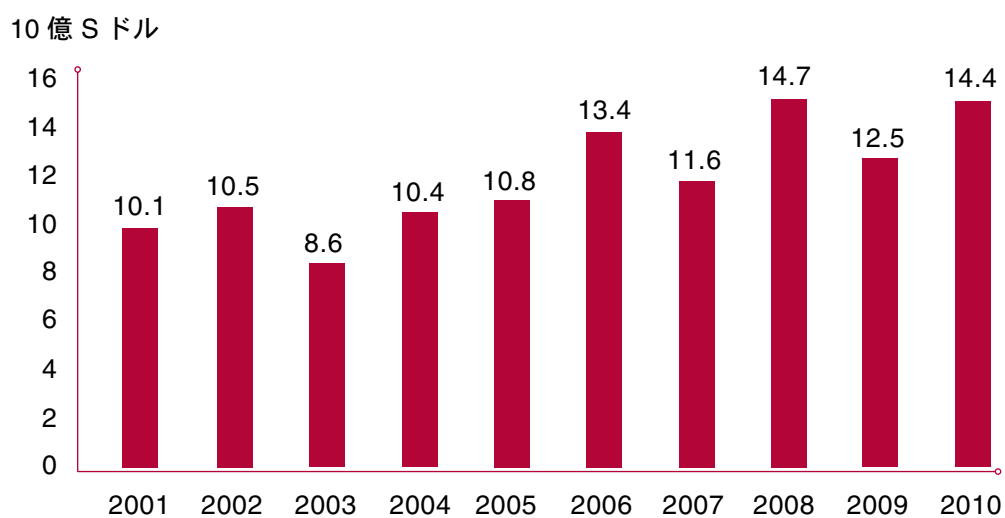


総額 : 144.4 億 S ドル

## 産業別期待 VA 総額

産業	2009 年 VA (10 億 S ドル)	2010 年 VA (10 億 S ドル)
生物医学製造	0.70	0.60
化学薬品	0.90	0.50
教育	0.20	0.04
エレクトロニクス	1.80	2.00
エンジニアリング & 環境サービス	0.30	1.60
一般製造業	0.40	0.10
ヘルスケアサービス	0.04	0.40
HQ & プロフェッショナルサービス	6.10	6.30
情報通信 & メディア	0.60	1.10
物流	0.20	0.40
精密工学	0.90	0.70
輸送工学	0.40	0.70
総額	12.54	14.44

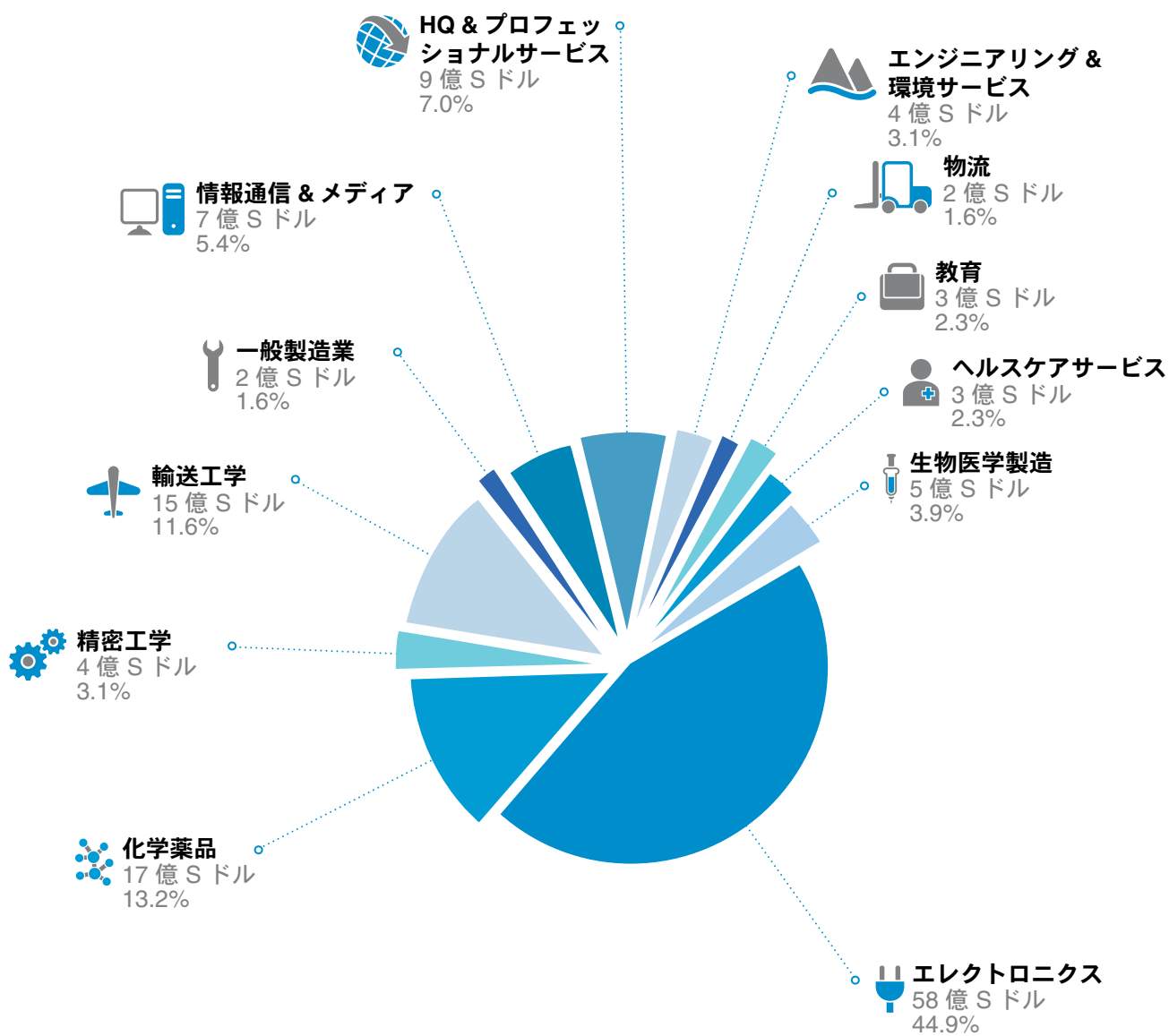
## 2001 年 ~ 2010 年までの期待 VA 総額



# 投資 コミットメント

固定資産  
投資 (FAI)

2010 年産業別 FAI 総額

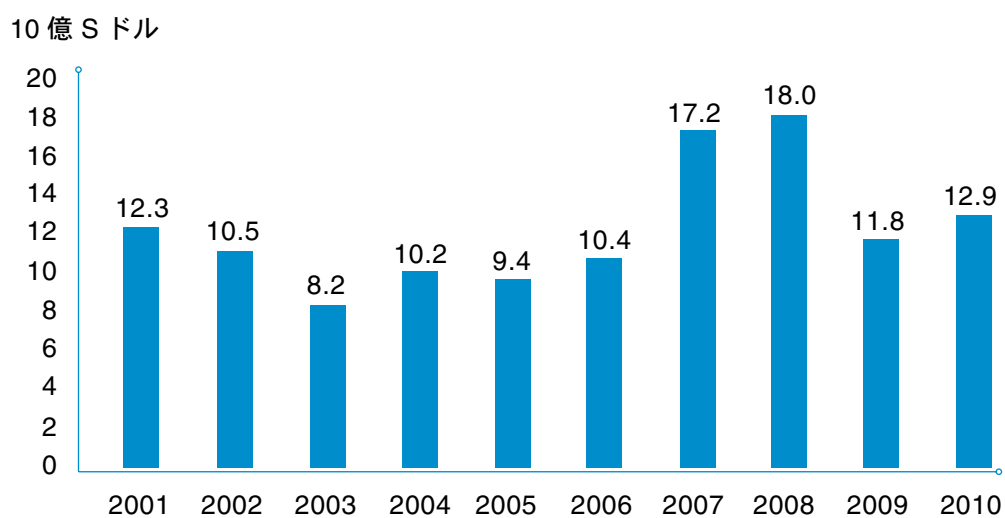


総額 : 129 億 S ドル

## 産業別 FAI 総額

産業	2009年 FAI (10億 S ドル)	2010年 FAI (10億 S ドル)
生物医学製造	1.10	0.50
化学薬品	3.10	1.70
教育	0.10	0.30
エレクトロニクス	4.90	5.80
エンジニアリング & 環境サービス	0.30	0.40
一般製造業	0.10	0.20
ヘルスケアサービス	0.01	0.30
HQ & プロフェッショナルサービス	0.50	0.90
情報通信 & メディア	0.50	0.70
物流	0.20	0.20
精密工学	0.70	0.40
輸送工学	0.30	1.50
総額	11.81	12.90

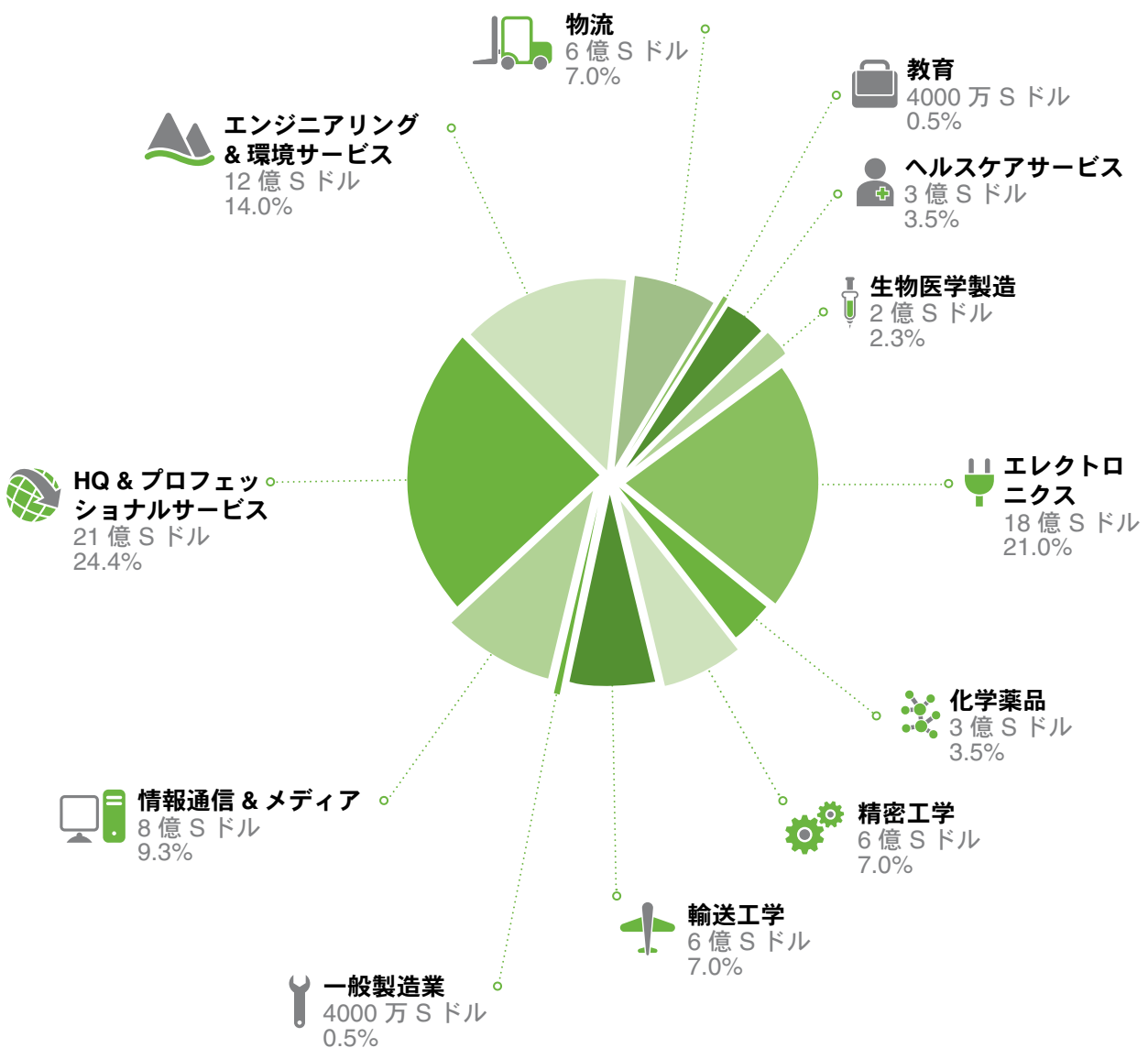
## 2001年～2010年 FAI 総額



# 投資 コミットメント

事業総支出  
(TBS)

2010 年産業別 TBS

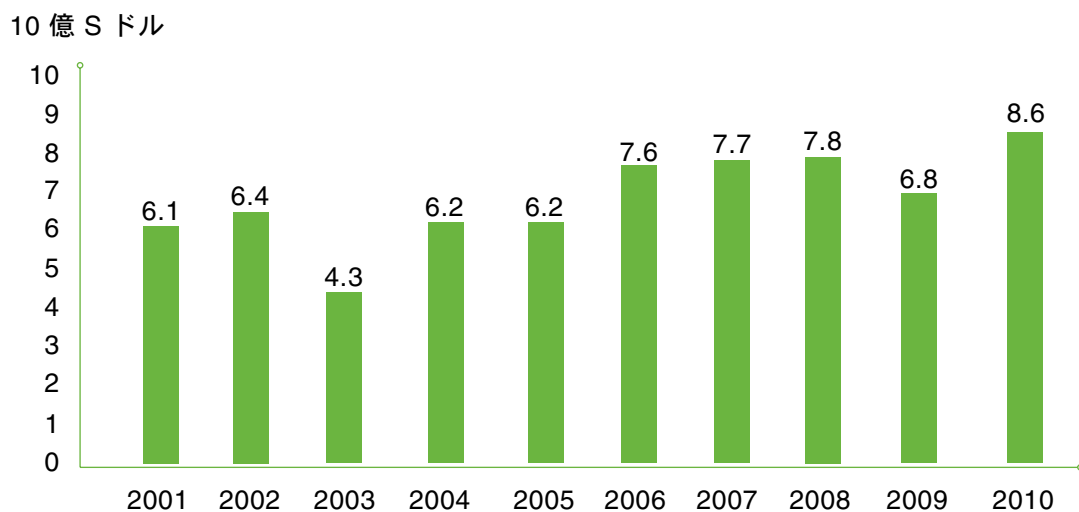


総額 : 85.8 億 S ドル

## 産業別 TBS

産業	2009年 TBS (10億 S ドル)	2010年 TBS (10億 S ドル)
生物医学製造	0.30	0.20
化学薬品	0.30	0.30
教育	0.30	0.04
エレクトロニクス	1.80	1.80
エンジニアリング & 環境サービス	0.40	1.20
一般製造業	0.10	0.04
ヘルスケアサービス	0.10	0.30
HQ & プロフェッショナルサービス	1.80	2.10
情報通信 & メディア	0.40	0.80
物流	0.50	0.60
精密工学	0.60	0.60
輸送工学	0.20	0.60
総額	6.80	8.58

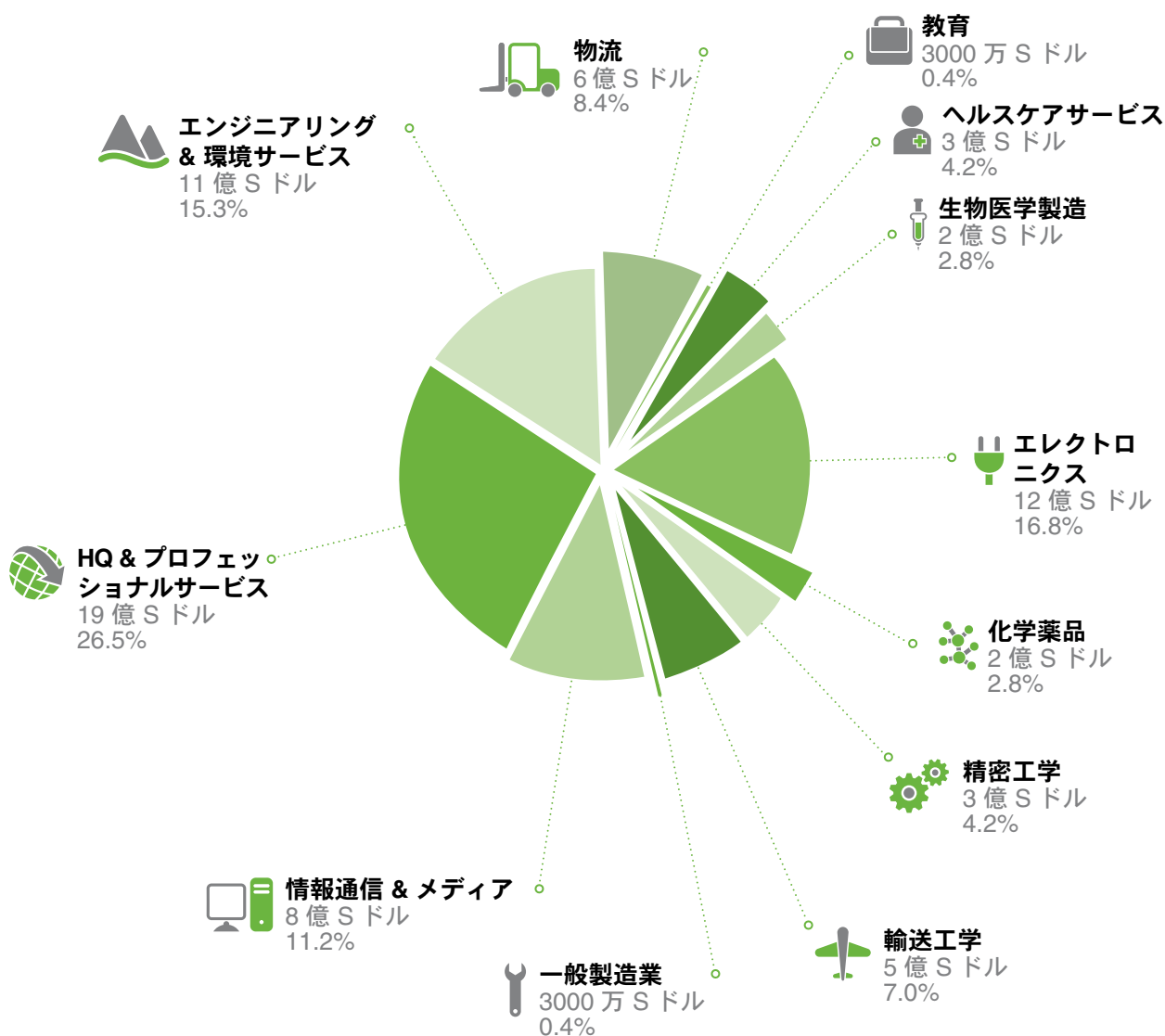
## 2001年～2010年までの TBS



# 投資 コミットメント

減価償却を差し引いた  
事業総支出 (TBS)

2010年減価償却費を差し引いた産業別 TBS



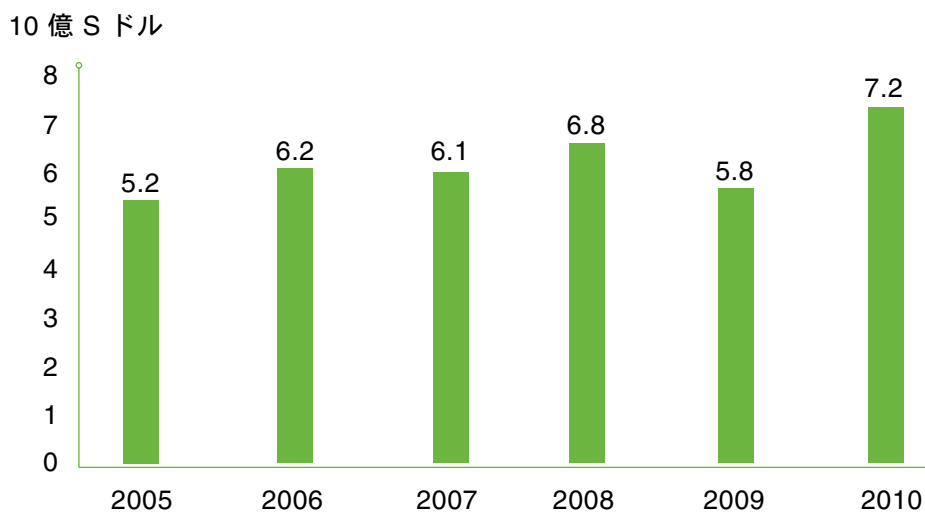
**総額 : 71.6 億 S ドル**

2011年以降、EDBではTBSの定義を推奨しております。従来、FAIは製造投資の追跡に使用され、TBSはサービス投資を誘致するEDBのパフォーマンスの測定に使用されています。2008年より投資によって創造される価値の全体図がより分かりやすいように、EDBでは投資コミットメント総額を測定するためにFAIとTBSの両方を使用してきました。このアプローチに対して微調整を重ねるため、減価償却費を除くTBSの算出を見直す予定です。資本投資はFAIで継続的に計上されるため、減価償却費を差し引いたTBSという項目が、固定資産に関与しない経済活動のインジケータとしてより正確であると言えます。EDBでは移行年として、2011年のTBSおよび減価償却費を差し引いたTBSの両方の予測を提供します。

### 減価償却費を差し引いた産業別 TBS

産業	2009年 TBS 減価償却費差引後 (10億 S ドル)	2010年 TBS 減価償却費差引後 (10億 S ドル)
生物医学製造	0.30	0.20
化学薬品	0.20	0.20
教育	0.20	0.03
エレクトロニクス	1.20	1.20
エンジニアリング & 環境サービス	0.30	1.10
一般製造業	0.04	0.03
ヘルスケアサービス	0.00	0.30
HQ & プロフェッショナルサービス	2.00	1.90
情報通信 & メディア	0.40	0.80
物流	0.50	0.60
精密工学	0.50	0.30
輸送工学	0.20	0.50
総額	5.84	7.16

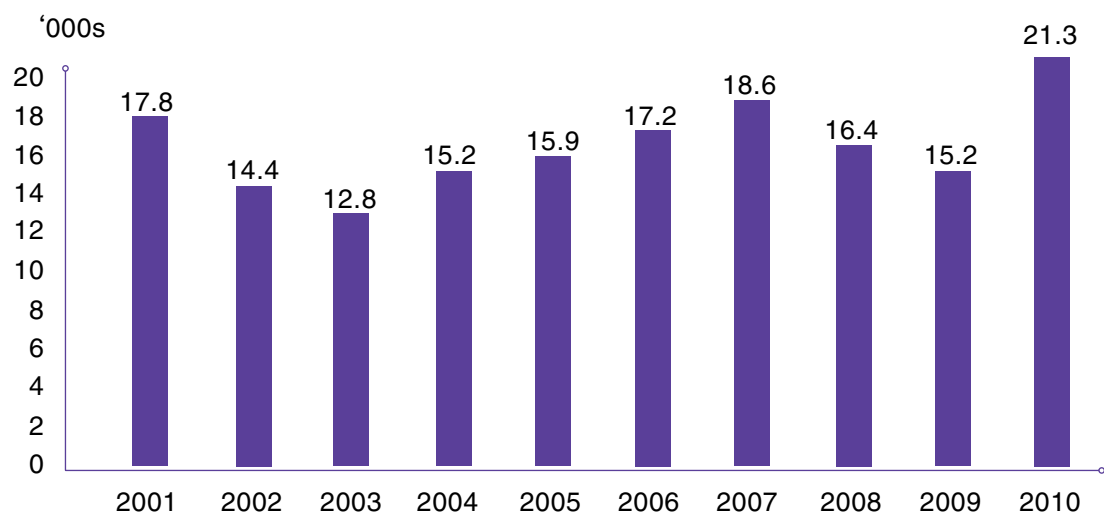
### 2005年～2010年までの減価償却費を差し引いた TBS



# 投資 コミットメント

熟練技術を要する仕事

2001年～2010年までの熟練技術を要する仕事総数



このページは意図的に空白にしています。

# 2010 年度プロジェクトの ハイライト

## 化学薬品

### 旭化成ケミカルズ

旭化成ケミカルズは、主要化学薬品会社であり、高性能タイヤに使用される溶液重合法スチレンブタジエンゴム (S-SBR) の製造をするため、シンガポールに新規施設を建設中です。さらに厳しくなる環境に関する規制と環境改善に対する意識の増大を受け、新工場により、優れた燃料効率を実現するタイヤへのグローバルな需要を満たすことが可能となります。第1段階では、工場は5万トンの初期年間産出能力を備える予定です。

AsahiKASEI



## 化学薬品

### ランクセス

ランクセスはドイツ最大の上場化学薬品会社で、世界 47 か所で事業を展開しており、シンガポールのジュロンアイランドに 6.8 億 S ドルのブチルゴム工場を建設中です。ブチルゴムは、タイヤのインナーチューブ、円滑油の添加物や屋根修理用のシーリング剤など様々なアプリケーションで使用されます。この工場はランクセスにとって過去最大の投資となり、年間産出能力は 10 万メートルトンとなる予定です。完成後、施設には約 200 人の従業員が雇用されることとなります。合成ゴムの需要がアジアで伸びていることにうまく対応するため、ランクセスではブチルゴム事業部門のグローバル本社をスイスのフリブールからシンガポールへ移転しました。

LANXESS  
Energizing Chemistry



## クリーンテクノロジー

### ハイフラックス

ハイフラックスは主要脱塩サプライヤーであり、グローバルに活躍する完全統合型の水と環境問題のソリューションプロバイダです。現在、シンガポールで 2 台目となる最大の海水逆浸透 (SWRO) 脱塩工場を建設中で、アルジェリアのマグタにも世界最大の SWRO 工場を建設中です。グローバル本社および設計、R&D と商業センターとなるハイフラックスイノベーションセンターをシンガポールに建設中です。ハイフラックスの拡張プランには、ハイフラックス製造ハブという名の新規膜製造施設が含まれており、膜生成物やシステムに対する世界的な需要の増大に見合う能力を提供する予定です。

**Hyflux**<sup>®</sup>



## 一般消費者向け製品

### プロクター・アンド・ギャンブル (P&G)

P&G は世界最大の一般消費財メーカーであり、シンガポールで 1,600 名以上の従業員を雇用し、当地でその戦略的活動の規模と範囲を拡張すると公約しています。2011 年 1 月、P&G は、アジア・グローバル市場に対応するビューティセンター、グルーミングとパーソナルヘルスケア用の新しいシンガポールのイノベーションセンターの着工式を祝いました。また、当地でアジアリーダーシップ能力開発センターを開き、年間 500 人以上のアジアのリーダーにトレーニングを提供する予定です。これらの新規のプロジェクトはシンガポールにおける P&G の既存事業活動に付加するものですが、既存事業にはアジアパシフィック本社、SK-II のグローバル事業本社、アジア消費者動向およびデザインチームおよび P&G パフューム工場 (P&G 初でアジアのみ) が含まれます。

**P&G**



## 一般消費者向け製品

### ユニリーバ

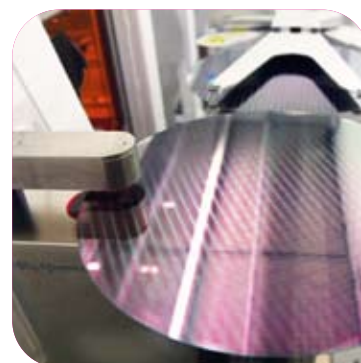
シンガポールは、一般消費者向け製品メーカーのグローバル巨大企業であるユニリーバのアジア、アフリカ、中央・東ヨーロッパ地域本部です。ユニリーバのカテゴリ、アジアおよび現地（シンガポール）での運営およびユニリーバフードソリューションはこのハブから運営されています。また、ハブには顧客動向およびイノベーションセンター (CiiC)、デジタルメディアラボおよび調理スタジオリサーチアカデミーも入っています。2011年7月に、ユニリーバはリーダーシップ開発に関するグローバルセンターの着工式を実施しました。フォーエイカーシンガポールと名付けられたこのセンターは、ロンドンにあるユニリーバの象徴であるフォーエイカーリーダーシップセンターを見本として建設され、これを補足するセンターとなります。汎アジア的な観点で、ユニリーバのグローバルリーダー達の間パイプラインを構築するため、年間900名の参加者に対してトレーニングを提供する予定です。フォーエイカーシンガポールを通じて、人材コンサルタント会社、その他の企業、地元および海外の高等教育機関からのトップアカデミーと協力し、ユニリーバはシンガポールでプログラムを開発・実施していきます。



## エレクトロニクス

### IM フラッシュシンガポール

IM フラッシュシンガポールは、世界最大の半導体企業であるインテル社と世界でトップメモリーサプライヤーであるマイクロン・テクノロジー社との間で形成された最先端技術を使った半導体を製造するジョイントベンチャーです。これはシンガポール初の300mm NANDフラッシュ施設であり、最先端の技術が導入される予定です。IMFSは25ナノメートル以上でNANDフラッシュメモリーデバイスを生産し、人間の髪の毛の約1/4000の厚みの小型デバイスで高ストレージ容量を提供しています。



© 2008–2011 IM Flash Singapore, LLP

## エレクトロニクス

### インフィニオン・テクノロジーズ

インフィニオン・テクノロジーズ社は、自動車電装デバイス、電源に対する安全な半導体ソリューションを提供する世界的なリーダーであり、エネルギー効率、モビリティおよびセキュリティという現在の都市社会における3つの主要な課題に取り組むために努めています。インフィニオン社のアジア地域本社（日本を除く）はシンガポールを本拠地としており、セールス & マーケティング、R&D、サプライチェーン、製造テストおよび共有サービスを担っています。また、シンガポールに初のアジアをベースとするアプリケーション・イノベーション・センターを設置することを決定し、アジア市場の独自の需要に見合うよう、新たな半導体ソリューションを開発しています。インフィニオン社は3.5億Sドルを投資し、今後数年間でシンガポールに新たに130名のR&Dエンジニアを雇用する予定です。



## 情報通信 & メディア

### HP

HPは世界最大のIT企業であり、シンガポールにその7つ目のグローバルコーポレートリサーチラボを設立しました。HPラボシンガポールは、アジアのオープンイノベーションハブとして、クラウド・コンピューティングや接続性に関する様々な試験や応用研究に重点を置いています。また、イメージングと印刷に関する初のデザインセンターをシンガポールに開設しました。このセンターでHPの全てのアジアのデザイン活動を管理し、インドや中国のチームと協力し、グローバル市場への今後の製品ラインをデザイン・開発していきます。これにはHP Deskjet プリンター、HP Photosmart プリンター、HP Officejet プリンター、HP Officejet Pro プリンターおよびHP Retail Publishing Solutionsが含まれます。



## 情報通信 & メディア

### Kingdee

Kingdee は中国の主要ソフトウェア企業で、中国本土以外で初の R&D センターをシンガポールに設置しました。このセンターは東南アジア市場への進出をサポートする要となります。Kingdee は、ロケーション選択に関して、シンガポールの知的所有権保護法が厳しいこと、そしてドメインおよび技術的な専門知識の両方を併せ持つグローバルな人材が存在することを挙げています。Kingdee は、製造業、卸売、不動産開発、小売業、サービス、物流業などの業界の顧客に、企業管理ソフトウェア、IT 統合型サービス、e-ビジネスソリューションを提供しています。

# Kingdee



## 物流

### SATS

Singapore Airport Terminal Services Limited (SATS) は、2010 年に Coolport@Changi を開設しました。チャンギ空港にある 8,000sqm の施設は、シンガポールで初の空港内設置型腐敗性貨物取扱いセンターで、年間 25 万トンの貨物を取り扱うことが可能です。飛行機へ直接グランドアクセスできる 1650 万 S ドルをかけたこの施設により、空港内を移動する腐敗性貨物やヘルスケア製品に対して、温度管理が万全なサプライチェーンサービスを提供し、腐敗性貨物市場のサプライチェーンニーズを満たすというシンガポールの特性を強化しています。Coolport@Changi では、生鮮魚介類、新鮮野菜、肉、花、ワクチンを含む医薬品など幅広い腐敗性貨物を取り扱うことができます。食品安全に関する国際認定ガイドラインに従い、また低温流通に関する国際最高規準を遵守するようにデザインされています。

# coolport

@CHANGI



## 精密工学

### アプライド・マテリアルズ

アプライド・マテリアルズ社は革新的な機器、サービスやソフトウェアを提供し、最新型の半導体、フラットパネルディスプレイ、太陽光電池製品の製造を可能にするグローバルリーダーです。2010年4月に、アプライド・マテリアルズ社はアジアで初の半導体機器製造オペレーションをシンガポールで開始しました。最大800名の従業員を雇用可能な施設は、世界各国にある会社の事業活動のハブとしても機能し、世界中のサプライチェーンオペレーションおよびその他のコーポレートサポート機能をサポートしています。また、A\*STAR 所属機関であるマイクロエレクトロニクス社と協力し、最新パッケージングに関するセンターオブエクセレンスを設立すると発表しています。これらのベンチャービジネスは、R&Dのグローバルネットワークを拡張するという企業戦略の一部です。アプライド・マテリアルズ社の存在は、シンガポールの半導体事業におけるR&D機能そして、シンガポールに基盤を置くサプライヤーの製造能力の強化に必ず役立つことでしょう。



## 精密工学

### キューリック・アンド・ソファ (K&S)

K&Sは半導体組立機器のデザイン・製造におけるグローバルリーダーで、グローバル本社およびトップマネジメント機能をアメリカのペンシルバニア州からシンガポールへと移転しています。顧客の90%以上が既にアジアに本拠地を構えているからです。K&Sでは、次世代半導体組立および梱包機器の開発・製造を含む既存のR&Dおよび製造活動を拡張して行く予定です。R&Dに重点を置くことにより、K&Sはボールボンダ、ウェッジボンダ、銅ワイヤボンディングにおける市場リーダーとしての地位を維持できます。



このページは意図的に空白にしています。

## EDB とは

シンガポール経済開発庁（EDB）は、グローバルビジネスセンターとしてのシンガポールの地位を強化するための戦略を立案・実施する政府機関です。EDB はシンガポールの投資家および企業に対して価値を創造するソリューションを提供するという夢を掲げ、計画を立て、実績を積み重ねてきました。活力あふれるビジネスと優れた雇用機会によってシンガポールの持続的な経済成長を図ること、それが EDB の役割です。

EDB の Host to Home という戦略は、シンガポールの将来的位置づけを示すものです。企業の業績向上を支援するだけでなく、シンガポールにおける戦略的事業活動を確立すること、そしてより深く掘り下げることによってビジネス・イノベーション・人材の向上を図ることができるよう、アジアひいては世界へ向けて価値ある提言をし、ビジネス成長につながる支援をしていくことを目指しています。



**EDB**  
singapore 